

## 事務事業評価における総括

部 局 名	市立病院事務局	記入責任者	添田 信三
評価について（現状と課題）			
<p><b>【事業の達成状況について（現状）】</b></p> <p>市立病院事務局としては、おおむね順調に事務事業が進捗しています。</p> <p>病院総務課では、「災害応急活動」「庁内共通事務」「部内共通事務」を除く、事務事業 20 事業すべてを S 評価しています。平成 28 年度業務棚卸評価において B 評価であった「経営健全化の推進に関する事務」におきましては、改善取り組みの結果、平成 29 年 3 月に「茅ヶ崎市立病院経営計画（公立病院改革ガイドライン）」を策定することができ事業の達成をしました。</p> <p>医事課では、「災害応急活動」「庁内共通事務」を除く、事務事業 27 事業すべてを S 評価しています。平成 28 年度業務棚卸評価において B 評価であり、平成 28 年度までの継続事業であった「医療情報システムの更新に関わる事務」におきましては、平成 28 年 10 月に電子カルテを含む新医療情報システムの運用を開始することができ事業の達成をしました。</p> <p><b>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</b></p> <p>病院事務局において事業評価は S 評価が多く、順調に事業が実施できたと考えます。</p>			
今後の方向性			
<p><b>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</b></p> <p>全体として順調に作業を進めており、引き続き適切な事務実行に努めます。今後は、「茅ヶ崎市立病院経営計画」に基づき安定した経営と効率化を図るための病院運営を実施していきます。</p> <p>また、医療機能充実に図っている中では、看護師等の人材確保の取り組み強化や医療の専門的知識を有する事務職員の育成等も必要となってくると考えます。</p>			